



未来を想像し何をすべきか考える

校長

梅雨入り前、正門の横に彼岸花を見つけました。季語は「秋」。お盆を思わせる花が薄桃色に咲いているのを見て、「季節を勘違いしたのかな」「暑すぎるから、暑くなる前に早めに咲いたのかな」など、登校途中の子供たちと話しました。



6月下旬に参加した研修会で【VUCA（ブーカ）時代】＝先行き不透明で将来の予測が困難な時代に、子供たちが生き抜くために求められる能力や、学習の形の転換などについて学びました。『正解』を教えてもらう学習から、『納得解』を自らつくる学習へ転換するためには、教師の役割が変わり、子供たちが身に付けなければならないスキルが多様化していくこととなります。難しいカタカナの専門用語と格闘しながら、※スマホで検索して納得（小学校の教育活動が土台になるなあ。中学校とのつながりが重要だなあ。）と実感しました。

子供たちの新たなアイデアを生み出す創造力や問題解決力、多様な文化・社会的背景を持つ人々と協力するコミュニケーション力、デジタルツールを使いこなすスキルなどを宮富小学校で育むために、「どのような教育活動を推進しようか。少人数や複式学級のガイド学習は、学習者中心の学びの土台になっているぞ。」などの考えを2学期の教育活動に生かしていきたいと思えます。今学期の、保護者や地域の皆さまのご協力とご支援に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

<7月2日(火)感謝状授与式>

全校集会で、子供たちの安心・安全な登下校の環境づくりに取り組み、スクールバス宮下川南線の早期の運行開始に貢献した「宮富小PTA」と「宮下川南振興会」への感謝状授与式を行いました。



肝付警察署長から「ぜひ、子供たちの安全を守る取組に謝意を伝えたい」という連絡があり、集会の場で実施しました。PTA会員を代表して副会長に、宮下川南振興会を代表して会長に来校していただき、子供たちの前で感謝状を受け取っていただきました。

最後に、肝付警察署長から、宮富小の子供たちの安心・安全を守るために多くの大人が見守っていることや、夏休みの過ごし方についてお話があり、参加者全員が安全への意識を高めることができました。

一人で悩まないで



先日、相談窓口のパンフレット「あなたの心に寄り添いたい」を配布しました。誰にも相談できずに不安や悩みを抱えて苦しんでいる子供たちがいるかもしれません。また、「保護者の皆様へのお願い」も配布しています。インターネットやSNS等によるトラブルへの対応や未然防止について、ご確認ください。

8・9月の主な行事予定

8月11日 山の日

学校閉庁日(～17日)



21日 出校日(9:15下校)

24日 PTA愛校作業(7:00～8:30)

9月2日 2学期始業式 大掃除

PTA 登校指導日



いじめ問題を考える週間(～6日)

給食指導強調週間(～6日)

16日 敬老の日

17日 運動会練習開始

22日 秋分の日

23日 振替休日

25日 スクールカウンセラーによる
教育相談

【学校閉庁日について】

学校における業務改善として、平成30年度から実施しています。教育委員会は通常の業務を行っておりますので、緊急時等は、肝付町教育委員会にご連絡ください。

また、学校行事や部活動なども実施しないことで、児童にとってもリフレッシュを図るとともに、家庭でのふれあいや、地域活動への参加等を促す全体的な取組です。

ご理解とご協力をお願いします。

おめでとうございます！



<県図画作品展町審査>

【特選】※地区審査に進みました。

1年 さん 2年 さん

【特選】

2年 さん さん

5年 さん

【入選】

1年 さん さん

2年 さん

3年 さん さん

4年 さん さん

5年 さん

6年 さん さん

<肝属地区スポーツ大会全空連空手道>

第2位 1・2年 組手の部 徳重 里莉さん

<6月12日(水)居住地校交流(1・2年)>

同じ地域に住んでいる鹿屋特別支援学校の1年生と2年生のお友達と交流をしました。1年生は、ドラえものの絵描き歌に合わせて、広幅用紙にお絵描きをして楽しみました。2年生は、自分で着色したとろとろ絵の具を指につけて、キャンパスに思い思いの絵を描いて楽しみました。



子供たちは、「楽しかった」「また会いたい」と、2学期の交流が待ち遠しい様子でした。

<6月22日(土)PTA資源リサイクル>

今年度、1回目の資源リサイクル活動でした。保護者や地域の皆さまが集め、学校に持ってきてくださった資源(ペットボトル、アルミ缶、スチール缶、ダンボール、古紙類など)を、PTA事業部の部員の皆さんでトラックに積み込み、リサイクル業者へ引き渡しました。



今回の益金は、9,650円でした。ご協力ありがとうございました。今後も、よろしくお願ひします。

<6月25日(火)長寿大学生との交流(3~6年)>

地域の長寿大学生の皆さまが14名来校され、吹き矢やポッチャ、カルタ取りや新聞の工作などの交流活動を行いました。特に、吹き矢は初めての児童も



多く、長寿大学生の方からコツを教えていただきながら、何度もチャレンジしていました。

終わった後、「また、一緒にやりたい」と、子供たちにとって、地域の方々がより近い存在、大切な存在として、感じるきっかけとなりました。

<7月1日~5日 校内水泳参観週間>

低学年は水に慣れること、中学年は泳げるようになること、高学年は長く泳げるようになることを目標に、水泳学習に取り組んでおり、各担任の指導の様子



や子供たちが頑張っている様子等について参観していただきました。保護者の方の前で、緊張した面持ちの子供たちもいましたが、温かい声かけや励ましのおかげで、一生懸命、学習に取り組んでいました。

<6月13日(木)児童総会(3~6年)>

計画・運営委員会の司会・進行で、議題1「どうすれば、あいさついっぱいのお宮富小学校にできるのか」、議題2「どうすれば、もっときれいな宮富小学校にできるのか」について話し合いました。



子供たちは積極的に意見を発表し、議題1では、「自分から元気よくあいさつする」「あいさつ運動に取り組む」、議題2では、「朝の会や帰りの会でごみを拾う」「掃除時間、無言で掃除する」とまとめられました。

<6月24日(月)K@ITOパフォーマンスショー&ワークショップ>

パフォーマーのK@ITOさんによるパフォーマンスショー&ワークショップを行いました。第1部では、高度なジャグリングの技術に、子供たちから何度も歓声や拍手があがっていました。第2部のワークショップでは、K@ITOさんやスタッフの方に直接教えていただきながら、ジャグリング体験をしました。子供たちは夢中になって練習に取り組んでいました。



※ ござしま子ども芸術センターが文化庁から受託された「文化庁令和6年度文化芸術鑑賞・体験推進事業(派遣事業)」を希望して実現しました。

<6月26日(水)和風黒豚ステーキ>

給食の献立に、子供たちをワクワクさせる「和風黒豚ステーキ」がありました。南州農場様から提供して



いただいた豚肉を料理したステーキは、「やわらかくておいしい」と大評判でした。また、町長、教育長、南州農場の担当者様も来校され、5・6年生の子供たちと試食をしました。下級生も5・6年生の教室に顔を出して、あいさつやお礼をするなど、楽しい雰囲気での給食になりました。

<7月5日 学級PTA>

1学期最後の学級PTAを行いました。各担任から、1学期の学級経営の振り返りや2学期の重点、夏休みの課題や過ごし方等について説明をしました。また、保護者同士で、それぞれのお子さまの様子や家庭での取組等について情報交換をしたり、PTA活動を確認したりして、1学期の締めくくりをすることができました。

